						大田原キャンパス		
科目名	ボランティア論 （VOD 授業）					授業開始年度	2016 年度	
科目担当責任者	大石　剛史		科目担当者	興梠　寛、安藤　雄太、大熊　由紀子				
学科	全学科				学年	全学年	期	後期
曜日時限	集中講義	必修/選択	選択		単位数	2	時間数	30 時間
授業の形態	VOD 講義（対面講義あり）							

授業の概要 （主題）	21 世紀はボランティアの時代といわれるように、近年、ボランティアに対する関心が急速に高まっており、様々な分野、様々な場面で実践が広がっている。本科目では、ボランティアの理念及び沿革、ボランティア推進施策の現状等を講義によって理解するとともに、ボランティア活動の実際を様々な事例から学び、ボランティアの現状と課題、今後の展開の可能性等について体系的に学習する。
授業の到達目標	1. ボランティアの理念、現代社会における意義について説明できる 2. ボランティアの歴史を体系的に理解できる 3. ボランティアコーディネートのあり方について理解できる 4. 自分なりのボランティア観を形成できる 5. 他者のボランティア観を理解し、他者と協働して活動することの基本的な理解ができる 6. ボランティア、NPO団体の運営のあり方について理解できる 7. ボランティア関連の諸制度について理解できる 8. 様々なボランティアのあり方から、ボランティアの意義、課題を理解できる

授業計画		
回数	内容	担当
第 1 回 第 2 回	ボランティアの理念と歴史① ボランティアの理念と歴史②	興梠　寛
第 3 回 第 4 回	ボランティアの理念と歴史③ ボランティアの理念と歴史④	興梠　寛
第 5 回 第 6 回	様々なボランティア活動① 様々なボランティア活動②	大熊由紀子
第 7 回 第 8 回	ボランティアを支える制度・組織① ボランティアを支える制度・組織②	安藤雄太
第 9 回 第 10 回	ボランティアを支える制度・組織③ ボランティアを支える制度・組織④	安藤雄太
第 11 回 第 12 回	ボランティア活動の促進方法① ボランティア活動の促進方法②	大石剛史
第 13 回 第 14 回	ボランティア活動の実際①（医療現場におけるボランティア①） ボランティア活動の実際②（医療現場におけるボランティア②）	大石剛史
第 15 回 第 16 回	ボランティア活動の実際③（海外支援のボランティア①） ボランティア活動の実際④（海外支援のボランティア②）	大石剛史
第 17 回 第 18 回	ボランティア活動の実際⑤（災害支援のボランティア） ボランティア活動の実際⑥（地域におけるボランティア活動①）	大石剛史
第 19 回 第 20 回	ボランティア活動の実際⑦（地域におけるボランティア活動②） ボランティア活動の実際⑧（地域におけるボランティア活動③）	大石剛史
第 21 回 第 22 回	ボランティア活動の実際⑨（ボランティアを支える組織①） ボランティア活動の実際⑩（ボランティアを支える組織②）	大石剛史
第 23 回 第 24 回	ボランティア活動の実際⑪（学生によるボランティア活動①） ボランティア活動の実際⑫（学生によるボランティア活動②）	大石剛史
第 25 回 第 26 回	ボランティア活動の課題と展望① ボランティア活動の課題と展望②	大石剛史・大熊由紀子
第 27 回	ボランティア論総括	大石剛史

成績評価の方法	□定期試験　□実技試験　□実習評価　□小テスト　■レポート　□その他（　　）
評価の基準	レポート 100%
準備学習 学習へのｱﾄﾞﾊﾞｲｽ	期末レポートは、全部の回の放送を見ていることを前提とした出題をしますので、放送は欠かさず見ること
履修条件	

教　科　書	特に指定しない
参　考　書	特に指定しない

オフィスアワー	金曜日昼休み（12 時 20 分～13 時 00 分） IUHW ボランティアセンター
その他	